

## 様式2

環境保全行動  
自動車使用管理実施 報告提出書

2025年7月□日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

〒004-8588

札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

氏 名

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

(代表者名) 代表取締役社長 酒寄 正太

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間		2024年4月1日～2025年3月31日			
事業の規模	従業員数	261	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	40.2 kJ
	使用床面積	68882	m <sup>2</sup>		
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	67 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	104 t-CO <sub>2</sub>	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 非エネルギー起源CO <sub>2</sub> t-CO <sub>2</sub>	メタン PFC t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O SF <sub>6</sub> t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名			
		担当者氏名			
		電話/FAX			
		電子メールアドレス			
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2024年4月1日～	2027年3月31日		
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備 考					

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2024年 4月 1日～ 2027年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2024年度結果			2025年度結果			2026年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	99300	3	104921	▲ 6	×						
	kg	%	kg	%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	走行距離増加のため。